

# 地方創生に向けた県の取組みと 第2期総合戦略の方向性



愛媛県イメージアップキャラクター  
「みきゃん」「こみきゃん」「ダークみきゃん」

令和2年2月6日（木） 愛媛県人口問題総合戦略推進会議

# 第1期 愛媛県版まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

1 戦略の期間  
平成27年度から令和元年度までの5年間

## 2 基本目標と数値目標

### 基本目標① 地域に働く場所をつくる・人を呼び込む

【数値目標】 社会減の縮小

基準値(H26年) : 3,512人の転出超過

⇒ 目標値(R元年) : 現状値から1,200人以上の縮小



### 基本目標② 出会いの場をつくる・安心して子どもを産み育てる

【数値目標】 若い世代の就労・結婚・子育ての希望が実現することによる  
合計特殊出生率の段階的な上昇

基準値(H26年) : 1.50 ⇒ 目標値(R元年) : 1.58程度



### 基本目標③ 元気な地域をつくる・いつまでも地域で暮らせる

【数値目標】 市町連携による人口減少対策に対応した地域づくり 【累計】

基準値(H26年度) : 3件 ⇒ 目標値(令和元年度) : 5件以上



**目標** 81.4万人よりも最低20万人以上上積み!  
2060年の推計値 最低 25%以上

**条件①** 若い世代の就労・結婚・子育ての希望が実現!  
合計特殊出生率の段階的な上昇 ⇒ 自然減の歯止め  
[2020年に1.6程度、2030年に1.8程度、  
2040年に2.07程度に上昇するよう努力] ※合計特殊出生率:15~49歳の女性の  
年齢別出生率を合計したもの

**条件②** 2020年代に少なくとも人口の流出入を均衡化  
社会減の解消

## 基本目標① 地域に働く場所をつくる・人を呼び込む

### 【数値目標】社会減の縮小

基準値(H26年) : 3,512人の転出超過 ⇒ 目標値(R元年) : 基準値から1,200人以上の縮小  
実績値(R元年) : 722人の拡大  
(4,234人の転出超過)

| 主なKPI                 | 基準値                | 目標値(R元年度)          | 実績値(H30年度) |
|-----------------------|--------------------|--------------------|------------|
| 県関与成約額                | 56.2億円<br>(H26年度)  | 120億円<br>(H30年度)   | 138.8億円    |
| 県外からの移住者数             | 64人<br>(H25年度)     | 1,500人             | 1,715人     |
| しまなみ海道におけるレンタサイクル利用件数 | 42,233件<br>(H25年度) | 50,000件以上          | 58,304件    |
| 観光客数                  | 25,281千人<br>(H25年) | 29,000千人<br>(R 2年) | 25,392千人   |



## 基本目標② 出会いの場をつくる・安心して子どもを産み育てる

### 【数値目標】

若い世代の就労・結婚・子育ての希望が実現することによる合計特殊出生率の段階的な上昇  
 基準値（H26年）：1.50 ⇒ 目標値（R元年）：1.58程度 実績値（H30年）：1.55

| 主なKPI               | 基準値                          | 目標値(R元年度)          | 実績値(H30年度)                   |
|---------------------|------------------------------|--------------------|------------------------------|
| スマホアプリ※登録数          | 3,906件<br>(H27年度)            | 14,000件            | 12,371件                      |
| 放課後児童クラブ登録児童数       | 9,817人<br>(H26年度)            | 14,096人            | 14,142人                      |
| 育児休業取得率             | 男性3.2%<br>女性81.3%<br>(H25年度) | 男性10%以上<br>女性90%以上 | 男性4.8%<br>女性91.7%<br>(H29年度) |
| えひめ子育て応援企業の<br>認証件数 | 529件<br>(H26年度)              | 625件以上             | 643件                         |

※愛顔の子育て応援アプリ「きらきらナビ」



### 基本目標③ 元気な地域をつくる・いつまでも地域で暮らせる

【数値目標】市町連携による人口減少対策に対応した地域づくり【累計】

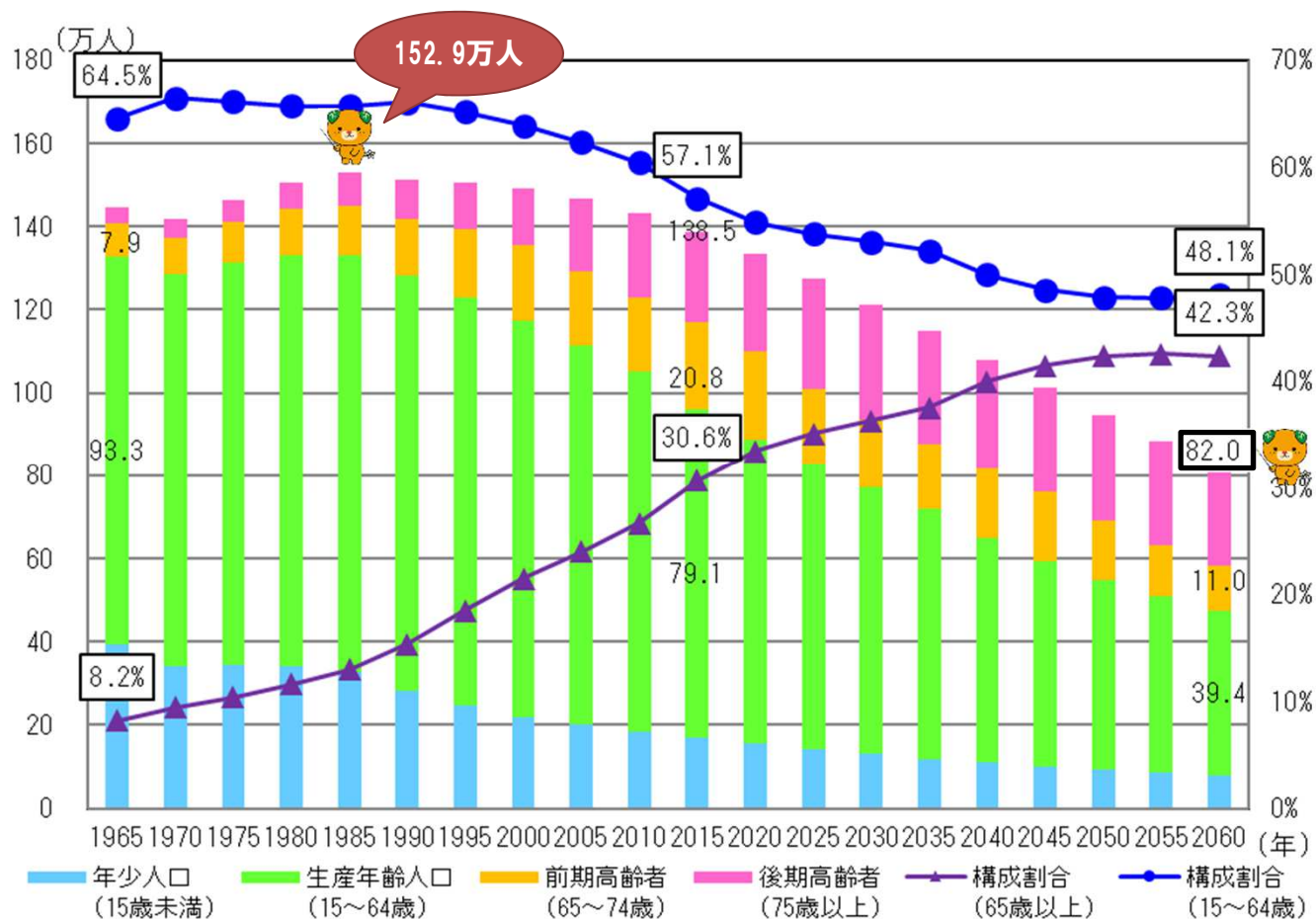
基準値(H26年度)：3件 ⇒目標値(R元年度)：5件以上 実績値(H30年度)：5件

| 主なKPI                           | 基準値                | 目標値(R元年度) | 実績値(H30年度) |
|---------------------------------|--------------------|-----------|------------|
| 松山空港年間利用者数                      | 2,622千人<br>(H25年度) | 2,850千人   | 3,124千人    |
| 高規格幹線道路等の整備率                    | 76.8%<br>(H26年度)   | 78.4%     | 77.3%      |
| 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者数<br>(人口千人あたり) | 1.7人<br>(平成26年度)   | 2.2人      | 2.1人       |
| 地域づくりリーダー育成数                    | 192人<br>(H26年度)    | 317人      | 291人       |



# 本県における人口の状況

- ◆ 平成27(2015)年の国勢調査によると本県の人口は **1,385,262人**
- ◆ 本県は、昭和60(1985)年の152.9万人を境に減少局面に入っており、  
このまま推移した場合、**2060年には、本県人口が82万人**になると推計。

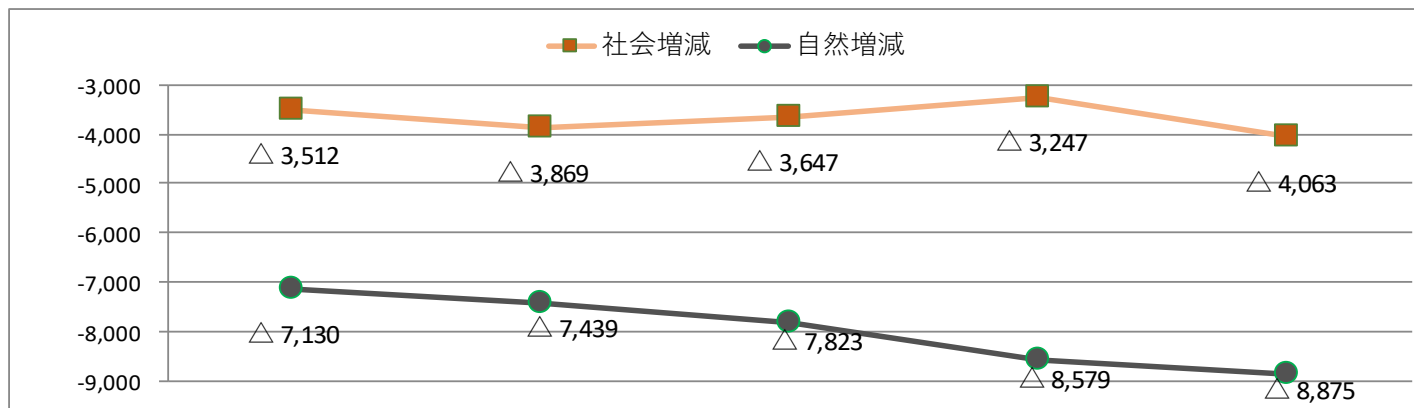


**【県人口ビジョン】**  
**《目標》**  
**2060年に人口100万人以上を維持**

# 本県の自然増減・社会増減の状況



- ◆ 平成30年自然増減  $\Delta 8,875$ 人(対前年 $\Delta 296$ 人)
- ◆ 令和元年社会増減  $\Delta 4,234$ 人(前年より転出超過が171人の悪化)



|             | H26              | H27              | H28              | H29              | H30              | R元               |
|-------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 出生数         | 10,399人          | 10,146人          | 9,911人           | 9,569人           | 9,330人           | —                |
| 死亡数         | 17,529人          | 17,585人          | 17,734人          | 18,148人          | 18,205人          | 未発表<br>※例年6月頃    |
| <b>自然増減</b> | $\Delta 7,130$ 人 | $\Delta 7,439$ 人 | $\Delta 7,823$ 人 | $\Delta 8,579$ 人 | $\Delta 8,875$ 人 |                  |
| 合計特殊出生率     | 1.52             | 1.53             | 1.54             | 1.54             | 1.55             | —                |
|             | H26              | H27              | H28              | H29              | H30              | R元               |
| 転入数         | 17,385人          | 17,726人          | 17,080人          | 17,104人          | 17,153人          | 16,811人          |
| 転出数         | 20,897人          | 21,595人          | 20,727人          | 20,351人          | 21,216人          | 21,045人          |
| <b>社会増減</b> | $\Delta 3,512$ 人 | $\Delta 3,869$ 人 | $\Delta 3,647$ 人 | $\Delta 3,247$ 人 | $\Delta 4,063$ 人 | $\Delta 4,234$ 人 |
| (うち20歳~24歳) | $\Delta 1,931$ 人 | $\Delta 2,110$ 人 | $\Delta 2,085$ 人 | $\Delta 2,109$ 人 | $\Delta 2,316$ 人 | $\Delta 2,497$ 人 |

〈出典〉 人口動態統計(厚生労働省)、住民基本台帳人口移動報告(総務省) 6

# 第2期 愛媛県版まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)の概要

## 1 戦略の期間 令和2年度～令和4年度

### 新たな視点



① デジタルシフトへの迅速かつ的確な対処

② 関係人口の創出・拡大

③ 「SDGs(持続可能な開発目標)」の推進



## 2 基本目標と数値目標

### 基本目標① 地域に働く場所をつくる・人を呼び込む

【数値目標】 社会減の縮小

基準値(H30年) 4,063人の転出超過 ⇒ 目標値(R4年) 基準値から1,500人以上の縮小



### 基本目標② 出会いの場をつくる・安心して子どもを産み育てる

【数値目標】 若い世代の就労・結婚・子育ての希望が実現することによる  
合計特殊出生率の段階的な上昇

基準値(H30年) 1.55 ⇒ 目標値(R4年) 1.63程度



### 基本目標③ 元気で持続可能な地域をつくる・いつまでも地域で暮らせる

【数値目標】 SDGsの達成に向けた取組みを行っている県内市町の数

基準値(H30年度) 0市町 ⇒ 目標値(R4年度) 20市町





# 基本目標1 地域に働く場所をつくる・人を呼び込む



## 数値目標

社会減の縮小 4,063人の転出超過  
(平成30年)



1,500人以上の縮小  
(令和4年)

### 施策(1) 産業力の強化と成長産業の育成

- 県内企業の5G等次世代通信技術関連産業への参入促進 **デジタルシフト**
- 新品種や新技術導入等、豪雨災害で被災したかんきつ産地の復興に向けた支援
- デジタルマーケティングの活用や「オール愛媛」体制による販路拡大強化 **デジタルシフト**



### 施策(2) 良質な雇用の場の創出と次代を担う人材の確保

- サテライトオフィスを設置するICT関連企業等への誘致活動
- 「えひめジョブチャレンジU-15」等キャリア教育の充実
- 外国人等多様な人材が能力を発揮できる雇用環境整備
- 就職氷河期世代を対象にした職業能力開発及び就労支援



### 施策(3) 移住・定住の促進

- デジタルマーケティングの手法を活用した移住潜在層への効果的な情報発信 **デジタルシフト**
- 「あのこの愛媛」を活用したUIターン就職支援 **デジタルシフト**



### 施策(4) にぎわいの創出による交流人口の拡大

- 統一コンセプトなどを活用したPR活動及び豪雨災害からの復興に向けたイベントの開催 **関係人口**
- マーケティング戦略の実践を通じた観光地域ブランディングによる誘客促進 **デジタルシフト**
- 東京オリ・パラを見据えた海外からの誘客促進



## 主なKPI

| 成果指標  | 基準値                | 目標値(令和4年度)         |
|---|--------------------|--------------------|
| 産学官連携や農商工連携により事業化された件数                              | 136件<br>(平成29年度)   | 174件               |
| 樹園地の再編復旧に事業着手した地区数                                  | 0地区<br>(平成30年度)    | 4地区                |
| 5日間の職場体験学習に取り組んだ公立中学校(県立中学教育学校前期課程を含む)の生徒の活動に対する充実度 | 93.0%<br>(平成30年度)  | 97.0%              |
| 県外からの移住者数   | 1,715人<br>(平成30年度) | 3,500人             |
| 南予地域の観光客数   | 7,242千人<br>(平成26年) | 8,000千人<br>(令和2年)※ |

※令和3年以降は、次期愛媛県観光振興基本計画で検討

## ◆第1期総合戦略からの主な取組み

- ・産学官及び農商工連携による新商品・サービス開発
- ・地域課題の研究を通じた人材の育成、地域産業の担い手づくりの推進
- ・ジョブカフェ愛workを核とした若年者へのきめ細かな就職支援
- ・地元就職へ向けた意識醸成を図るため、中高生や大学生などへ県内企業の魅力を発信
- ・移住コンシェルジュを中心とした相談体制の充実、移住フェアの開催など
- ・地域おこし協力隊への農林水産業への就業や起業支援
- ・国際線の安定運航に向けたインバウンド・アウトバウンド両面からの利用促進
- ・しまなみ海道の魅力向上に向けた環境整備



移住コンシェルジュ

東京

愛媛



## 基本目標2 出会いの場をつくる・安心して子どもを生み育てる



### 数値目標

合計特殊出生率の  
段階的な上昇

1.55  
(平成30年)



1.63程度  
(令和4年)

### 施策(1) 若い世代の自立と出会いの支援

- ビッグデータを活用した1対1の個別お引合せや各種結婚支援イベントの開催など、独身男女に出会いの場を提供する結婚支援 **デジタルシフト**



### 施策(2) 子ども・子育て支援の充実

- 紙おむつの購入支援など、本県独自の子育て支援制度
- 官民共同ファンド「子どもの愛顔応援ファンド」の活用による子どもの居場所づくり、貧困、不登校支援など総合的な子育て支援
- とべ動物園、総合運動公園、こどもの城の連携による魅力向上



愛顔の子育て応援事業



### 施策(3) 子どもや親子に安心な環境の整備

- 子ども医療費無償化の取組みの底上げ
- 不登校児童生徒等の学校以外の居場所づくりや学習の充実
- ICT環境整備による教育の情報化推進 **デジタルシフト**
- 特別支援教育の環境整備・充実



### 施策(4) 子育てと仕事の両立支援

- 愛媛版イクボス「ひめボス」の推進
- 「えひめ仕事と家庭の両立応援企業認証制度」の普及
- 「えひめAI・IoTコンソーシアム」を核とした県内企業の生産性向上のためのAI・IoT導入・活用促進 **デジタルシフト**



## 主なKPI

| 成果指標                  | 基準値                  | 目標値(令和4年度)           |
|-----------------------|----------------------|----------------------|
| えひめ結婚支援センターにおけるカップル数  | 12,351 組<br>(平成29年度) | 18,000 組<br>(令和元年度)※ |
| 認定こども園、幼稚園、保育所の利用人数   | 41,545 人<br>(平成29年度) | 42,462 人<br>(令和元年度)※ |
| えひめ子どもITスタジアム参加小学校の割合 | 91.0 %<br>(平成29年度)   | 100 %                |
| 県立学校の普通教室における電子黒板の整備率 | 31.3 %<br>(平成30年度)   | 82.1 %               |
| えひめ仕事と家庭の両立応援企業の認証件数  | 620 件<br>(平成29年度)    | 720 件                |

※令和2年度以降は次期えひめ・未来・子育てプランで検討  
3月公表予定

## ◆第1期総合戦略からの主な取組み

- ・結婚支援センターを核とする結婚支援、結婚支援イベントの開催などの出会いの場の提供
- ・ボランティアによる交際フォローや成婚に向けた支援、未婚化・晩婚化の解消の促進
- ・妊娠から子育てまでの切れ目のないワンストップ相談
- ・いじめ防止等に関する児童生徒の主体的な活動支援
- ・児童生徒の情報リテラシーの育成
- ・仕事と家庭生活の両立が図られる職場環境づくり



# 基本目標3 元気で持続可能な地域をつくる・いつまでも地域で暮らせる

SDGs

数値目標

SDGsの達成に向けた取組み  
を行っている県内市町の数

0件  
(平成30年度)



20市町  
(令和4年度)



## 施策(1) 安心できる環境の整備

- 自動運転やMaaSなどの新たなモビリティサービス導入の検討 **デジタルシフト**
- ビッグデータ等を活用した生活習慣病予防対策 **デジタルシフト**
- 5Gを活用した医療提供体制の高度化や医療連携の促進 **デジタルシフト**
- 豪雨や猛暑などの気候変動に対し、「緩和」と「適応」を両輪とする温暖化対策の強化



## 施策(2) 心豊かに暮らせる地域づくり

- 令和4年「ねんりんピック」の本県開催
- eスポーツや芸術文化活動などの障がい者の社会参加
- 国際映画祭などによる優れた芸術に触れる機会や文化活動を体験する機会の充実
- 四国遍路世界遺産登録に向けた取組みの推進
- 「愛・野球博」を通じた地域の活性化



E H I M E  
INTERNATIONAL  
FILM FESTIVAL  
愛媛国際映画祭



## 施策(3) 地域連携による協働のきずなづくり

- NPO等の組織力や財務力等の活動基盤の強化、協働ネットワークの構築 **関係人口**
- 住民主体の地域運営のサポート **関係人口**



## 施策(4) 地域を支える担い手の確保

- みかんアルバイトなど、地域と継続的に関わる「関係人口」づくりの促進 **関係人口**
- SDGsの推進を図るための普及啓発や人材育成 **SDGs**
- 魅力ある高校づくりを通して、地域を支える人材育成を推進



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS  
2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です



## 主なKPI

| 成果指標            | 基準値                             | 目標値(令和4年度)                      |
|-----------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 65歳未満で死亡する人の割合  | 男性11.8 %<br>女性 5.6 %<br>(平成29年) | 男性7.2%以下<br>女性3.2 %以下<br>(令和4年) |
| ねんりんピック参加活動人数   | 6,165 人<br>(平成29年度)             | 10,000 人                        |
| 地域づくりリーダー育成数    | 291 人<br>(平成30年度)               | 383 人                           |
| 災害ボランティア研修会参加者数 | 817 人<br>(平成30年度)               | 1,300 人                         |
| 環境教育・学習参加者数     | 25,355 人<br>(平成29年度)            | 前年度より増加                         |

### ◆第1期総合戦略からの主な取組み

- ・高速道路や幹線道路の着実な整備、鉄道高速化や空港機能強化
- ・愛媛大学等と連携した医師確保対策の推進
- ・JR松山駅付近の立体交差化など都市機能の充実したまちづくり
- ・県民誰もがスポーツに親しむことができる環境整備
- ・地域学(ふるさと愛媛学)の普及推進
- ・地域や産業界との連携による地域産業を支える人材の育成
- ・地元大学等との連携による魅力ある就職先の創出、県内企業が求める人材の育成

